

化石レプリカ

沙流川流域でも発掘することができるアンモナイトのレプリカを作る活動を通して、地層には化石が含まれているものがあることなど、地学への興味関心を高める効果が期待できる。

※本プログラムで使用するアンモナイトは、沙流川でとれたものではない。

○所要時間…2時間以上

○対象…小学校高学年以上

○定員…40名

○指導…職員の指導

活動時間

9:30~12:00 または 13:30~16:00

○団体が用意するもの

雑巾、ごみ袋、新聞紙、ティッシュ
樹脂粘土（商品名「おゆまる」、購入）

➡活動場所

○貸出物品➡活動場所

鍋、ざる、コンロ、ガスボンベ、石こう、はかり、カッター
アンモナイト化石、注射器、紙コップ、割り箸、計量カップ

カラーマーカー



説明動画は ➡[こちら](#)



○事前準備…動画視聴

○活動手順

1. 道具を準備する。

【グループに配るもの】



コンロ・ガスボンベ・鍋

【個人に配るもの】



樹脂粘土・紙コップ・割り箸
ざる・化石

2. グループごとに鍋に水を入れてお湯を沸かす。

3. 職員が活動手順を説明する。

4. 樹脂粘土（5～7本）をざるの中に入れて温める。



お湯がはねないようにゆっくり入れましょう。
ざるにつかないように割り箸で適度にかき混ぜましょう。
やわらかくなるまで温めます。

5. 樹脂粘土を割り箸で取り、平らに伸ばす。

熱いので注意して下さい。
固まったら再びお湯につけるとやわらかくなります。



職員が指導

6. 伸ばした樹脂粘土で化石を包む。



すき間がないようにぴったり包みます。

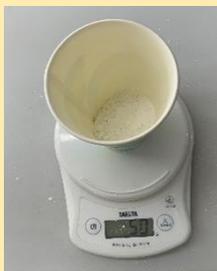
7. 樹脂粘土が固まったら半周程度カッターで切り込みを入れて、化石を取り出す。



全部切ってしまうないようにしましょう。広めに切ると石こうが入れやすいです。

8. 石こう液を作る。

- ・石こう 50g を紙コップに入れる。
- ・注射器で 20mL の水を紙コップに入れて素早く混ぜる。※長い時間混ぜない。



9. 樹脂粘土の型を開き、8の石こう液を流し入れる。 2人1組で活動しましょう！



石こう液を奥までしっかり入れるために、途中でとんとんと振動させながら入れると、きれいに仕上がります。はみ出るくらい入れます。はみ出した部分は割り箸で取りましょう。

10. 石こう液を固めている間に片付けをする。

- ・貸出物品は最初と同じように固めて置く。
- ・ゴミは団体で回収。※新聞紙は敷いたまま。

大研修室と中研修室の間に掃除用具箱があります。ほうきでごみを集め、掃除機で吸い取ってください。

11. 型から取り出す。



カラーマーカーで着色することもできます。

12. 片付けと掃除をする。

- ・机の上を雑巾で拭く。
- ・ゴミは団体で回収。※新聞紙を片付けます。
- ・床を掃除する。
- ・机や椅子をもとの位置に戻す。

職員が指導